



鼻吸引をしましょう

なぜ鼻吸引が必要なの？

1～2歳頃までの赤ちゃんはお鼻の構造的に耳管が太く短いため、鼻水が喉にまわりやすく、また耳にも菌が入り込みやすくなっています。そのため、中耳炎になりやすいのです。鼻水を早めに吸引して綺麗にしておくことで、中耳炎への移行リスクを大幅に減らせます。

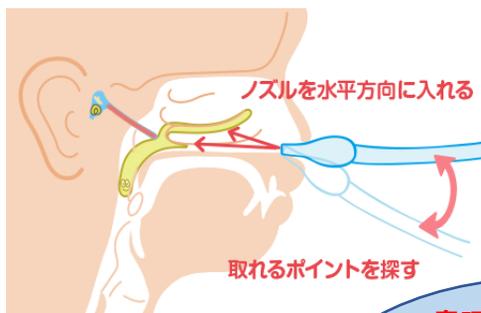
乳幼児は自分で上手に鼻をかむことができないため、鼻水がたまると呼吸しにくくなったり、ミルクや食事がうまく摂れなくなったりします。

吸引器のタイプ

電動据置きタイプ	手動ポンプ式タイプ	口で吸うタイプ
スピーディーにパワフルで短時間で取れる 音が大きいので、怖がる子がいる	場所も音も気にならない 充電が必要なく軽く、洗いやすい 音が小さい 自分で加減が調整できる	自分で位置や角度を調整しながら、吸える かさばらず、持ち運びがラク 保護者も同じウイルスに感染する危険性もあります

電動タイプ鼻吸引のコツ

- ・吸引器の先端（ノズル）を徐々に鼻の穴に近づけて、弱めの圧で少しずつゆっくり始める
- ・角度は顔に対して垂直方向です
- ・少し、先端を上下させて取れるポイントを探す
- ・ずっと吸い続けずに、3～4秒程度を繰り返す



鼻吸引の注意点

強く押し込みすぎない
長時間連続で吸わない
痛みが生じたら中止する
入浴直後に行うのも効果的です



乳児の場合

吸引の姿勢

幼児の場合